

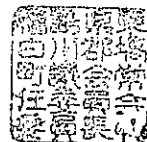
収受年月日	議 長	事務局長	書 記
8・9・1			
第 47 号			

令和8年9月1日

埴町議会議長 鈴木 孝則 様



経済常任委員会委員長 菊 地 哲 也



所管事務調査報告書

本委員会は、所管事務の調査を下記のとおり実施したので、埴町議会会議規則第77条の規定により報告する。

記

1 調査事件

埴町観光協会の運営状況について

2 調査の経緯

本委員会は、埴町観光協会の運営状況について、担当課からの聞き取り調査を行った。

調 査 日：令和8年7月10日（金）

出 席 委 員：菊地哲也、堀江祐司、小林達信、青砥與藏、吉村守広、鈴木孝則

説 明 員：まち振興課長、課長補佐兼商工観光係長、埴町観光協会（事務局長）

職務出席者：議会事務局長、書記

場 所：委員会室

3 調査の結果

埴町観光協会は平成30年1月に一般社団法人とし営利事業ができるようになり自主的自立的な運営が可能となった。現在、常勤職員4名、パート4名、作業員4名、図書館6名で運営している。主な業務は観光 PR、道の駅観光案内所、コミュニティプラザ管理、町立図書館運営、観光ツアー企画実施、観光地整備、埴流灯花火大会協賛事業局などである。

町からの補助金等は

(1) 観光協会運営費補助金 令和7年度1,100万円 職員賃金、福利厚生費宣伝広告費などである。

(2) 観光資源整備補助金 令和7年度1,100円 観光資源の整備・保全、

施設美化活動、源流歩道整備などである。

(3) 埴町の花写真コンクール事業補助金 令和7年度130万円 桜、つつじ、ハス、ダリア、紅葉の各部門。令和7年度応募総数757点、332人。

(4) 元気な農村創生推進事業補助金 令和7年度134万3,000円 モニターツアー5回66名。

(5) 森林環境交付金事業 令和7年度100万円 風呂山公園整備事業

(6) 流灯花火大会補助金 令和7年度653万408円

町からの委託料は

(1) コミュニティプラザ管理委託料 令和7年度230万円

(2) 図書館運営管理委託料 1,276万円

(3) モニターツアー業務委託料 令和7年度200万円 3回59名

観光協会が実施しているモニターツアーは参加者による再訪や SNS 発信などの波及効果を把握するのが不十分であり、ツアーがイベントとして完結してしまっている。また、埴町は豊かな自然環境、羽黒山、向ヶ丘公園などの歴史的価値ある観光スポットが存在するが町外の認知度が低く、観光事業と共に情報発信の強化が重要である。町補助事業、委託事業など事業規模が多く、組織の基盤整備が必要である。実施した施策を十分に検証し中長期的な戦略立案が必要と思われる。町内事業者とも連携し、埴町の交流人口、関係人口の増加に期待する。

4 委員報告書

別紙のとおり

収受年月日	議長	事務局長	書記
8・7・23	議員	派遣	調査
第 号	委員	派遣	研修等報告書

様式 1

令和 8 年 7 月 23 日

議会議長
委員会委員長

様



提出者 堀江 祐司

派遣目的 (調査等 名称)	経済常任委員会所管事務調査		
派遣の 日時	令和 8 年 7 月 10 日 (金)	派遣先 (場所)	委員会室
内容	埴町観光協会の運営状況について		
派遣 結果 (意見 及び 感想)	運営される様々な事業の中で、町行政で出来ない事などをどんどん取り入れ、利益につなげて頂きたいと思います。 また、町の観光名所など多々ある中で、環境整備等にも更にご尽力していただきたい。 そして、モニターツアーなども含め観光に来町するリピーターがどんどん増え、そこから移住定住などにもつながれば良いのではないかと私個人では思いました。 これからも、埴町観光協会の体制と機能強化を図り、宣伝効果を高めて頂きたい。		

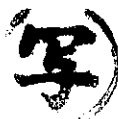
埴町議会

収受年月日	議員長	事務局長	書記
8・7・10	議員派遣	委員派遣	調査研修等報告書
第 号			

様式 1

令和 8 年 7 月 1 0 日

議会議長
委員会委員長 様



提出者 小林 達信

派遣目的 (調査等 名称)	経済常任委員会所管事務調査		
派遣の 日時	令和 8 年 7 月 10 日 (金)	派遣先 (場所)	委員会室
内容	埴町観光協会の運営状況について		
派遣 結果 (意見 及び 感想)	大変良く分かった。		

埴町議会

収受年月日	議員長	事務局長	書記
8.7.16	議員派遣	委員派遣	
第	号		

様式 1

調査研修等報告書

令和 8 年 7 月 1 6 日

議会議長
委員会委員長

様



提出者 青砥 奥藏

派遣目的 (調査等 名称)	経済常任委員会所管事務調査		
派遣の 日時	令和 8 年 7 月 10 日 (金)	派遣先 (場所)	委員会室
内容	埴町観光協会の運営状況について		
派遣 結果 (意見 及び 感想)	【概要】		
	・法人化：平成元年		
	・事務所：埴町コミュニティプラザ内		
	・常勤職員：18 名		
	・主な業務：道の駅観光案内所、コミュニティプラザ管理、町立図書館運営、観光ツア ー企画・実施、観光地整備、流灯花火大会協賛会事務局		
	【利用者数の状況】		
		令和 5 年	令和 6 年
	湯遊ランドはなわ	67,532 名	68,570 名
	道の駅はなわ	235,705 名	230,499 名
	流灯花火大会	500 名	5,000 名
派遣 結果 (意見 及び 感想)	令和 7 年		
		66,680 名	
		232,407 名	
		10,000 名	
	【町からの補助金】		
	〔観光協会運営費補助金〕		
	令和 6 年度 1,000 万円 職員賃金、福利厚生費、宣伝広告費、		
	令和 7 年度 1,100 万円 運営費、通信運搬費		
	令和 8 年度 1,250 万円		
	〔観光資源整備事業補助金〕		
	令和 6 年度 1,250 万円 ふれあいの森、風呂山公園、羽黒山		
	令和 7 年度 1,100 万円 道の駅駐車場・花壇、河童のすり鉢遊歩道		
	令和 8 年度 1,250 万円 久慈川サイクリングロード、川上川の源流遊歩道		

埴町議会

〔塙の花写真コンクール事業補助金〕

令和 6 年度 130 万円 桜の部、つつじの部、ハス園の部、ダリアの部、紅葉の部（5 部門）

令和 7 年度 130 万円 R6 年度応募数 903 点

令和 8 年度 130 万円 R7 年度応募数 757 点

〔元気な農村創生推進〕

令和 6 年度 138 万円 農業体験を組み入れて、都市と農村ニースをマッチングの取り組み

令和 7 年度 134 万円 R6 年度モニターツアー 4 回（43 名）

令和 8 年度 150 万円 R7 年度モニターツアー 5 回（66 名）

〔森林環境交付金事業〕

令和 6 年度 100 万円 羽黒山公園整備 ボランティア活動 17 名

令和 6 年度 10 万円 羽黒山整備

令和 7 年度 100 万円 羽黒山公園整備 ボランティア活動 13 名

令和 8 年度 105 万円 羽黒山公園整備

〔流灯花火大会補助金〕

令和 6 年度 603 万円

令和 7 年度 653 万円

令和 8 年度 800 万円

〔コミュニティプラザ管理委託料〕

令和 6 年度 230 万円 広報・案内・保守

令和 7 年度 230 万円

令和 8 年度 290 万円

〔図書館運営管理委託料〕

令和 6 年度 1,210 万円 施設運営・図書貸し出し業務（令和 5 年度から開始）

令和 7 年度 1,276 万円

令和 8 年度 1,375 万円

〔モニターツアー事業委託料〕

令和 6 年度 250 万円 風評払拭モニターツアー事業委託料 4 回、64 名参加

令和 6 年度 450 万円 魅力・情報発信事業委託料 5 回 115 名参加

令和 7 年度 200 万円 魅力・情報発信事業委託料 3 回 59 名参加

令和 8 年度 200 万円 魅力・情報発信事業委託料

	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
運営費	1,000	1,100	1,250
資源整備事業	1,250	1,100	1,250
写真コンクール	130	130	110
農村創生推進	138	134	150
森林環境交付金	110	100	105
流灯花火大会	603	653	800
コミュニティ管理	230	230	290
図書館管理	1,210	1,276	1,375
モニターツアー企画	700	200	200
計	5,371	4,923	5,530

【現状と課題】

- ・一般社団法人を取得しており、収益事業の拡大活動を願う。
- ・組織運営が常態化し、PDCA が機能していない。
- ・棚倉町活性化・観光物産協会との運営勉強を願うばかりです。
- ・町の補助金事業に期待しない、独自の視点で活動して欲しい。

收受年月日	議員長	事務局長	書記
8.7.13			
第 号	議員派遣 委員派遣		

様式 1

調査研修等報告書

令和 8 年 7 月 13 日

議会議長
委員会委員長

様



提出者 吉村 守広

派遣目的 (調査等 名称)	経済常任委員会所管事務調査報告書		
派遣の 日時	令和 8 年 7 月 10 日 (金)	派遣先 (場所)	委員会室
内容	埴町観光協会の運営状況について		
派遣 結果 (意見 及び 感想)	観光協会は、平成 30 年 1 月に一般社団法人化し、収益事業を展開できる体制が整備された。事務局長を観光協会職員として配置することで、自主的・自立的な運営が可能になっている。また、町からの運営補助金のほか観光資源整備事業、写真コンクール事業、元気な農村創生推進事業、森林環境交付金事業、流灯花火大会などの各種補助金に加えて、コミプラや図書館の業務委託などの事業を受託している。これらを組み合わせることで安定した経営が実現され、継続的な観光振興事業の実施が可能になっている。 課題として観光客数が震災前の水準への回復していないことや、観光資源の認知度がいまだに低い状況にあることである。葛飾区や練馬区などの都市交流事業の継続と、SNS・観光情報サイト等を活用した情報発信の強化が重要な課題となっている。多くの事業を 4 人の職員で企画から実施さらに検証までとなると難しい状況だと思うが、関連する他の課や団体と連携を密にして埴町の観光事業を盛り上げてほしいと願うものである。		

収受年月日	委員長	事務局長	書記
8.7.2/	議員派遣	調査	研修
第 号	委員派遣	調査	研修

様式 1

調査研修等報告書

令和 8 年 7 月 2 1 日

議会議長
委員会委員長

様



提出者 鈴木 孝則

派遣目的 (調査等 名称)	経済委員会所管事務調査		
派遣の 日時	令和 8 年 7 月 1 0 日	派遣先 (場所)	委員会室
内容	埴町観光協会の運営状況について (埴町観光協会・まち振興課)		
派遣 結果 (意見 及び 感想)	埴町観光協会は平成 3 0 年 1 月に一般社団法人となり常勤職員 4 名、臨時 4 名、パート 4 名、町立図書館 6 名で運営している。 主な業務は道の駅観光案内、コミュニティプラザ管理、町営図書館運営、観光ツアー企画・実施、観光地整備、流灯花火大会協賛会事務局である。町からの補助金等の令和 7 年度支出は観光協会運営補助金 1 1 0 0 万円、観光資源整備補助金 1 1 0 0 万円(観光資源の整備・保全、施設美化活動、遊歩道整備など作業員 4 名)、埴の花写真コンクール事業補助金 1 3 0 万円(R7・応募数 7 5 7 点 3 3 2 人)、町単独事業の元気な農村創生推進事業補助金 1 3 4 万円(R7・モニターツアー 5 回 6 6 名)、森林環境交付金事業 1 0 0 万円(風呂山公園つつじ移植・景観整備)、流灯花火大会補助金 6 5 3 万円である。町からの令和 7 年度委託料はコミュプラ管理 2 3 0 万円、図書館運営管理委託料 1 2 7 6 万円、モニターツアー業務委託料 2 0 0 万円(3 回・参加者 5 9 名)である。 町には城下町のような歴史的観光資源は乏しく、高い山や大きな湖など集客力のある自然もない。しかし身近な場所に風呂山公園や遊歩道など自然環境を生かした観光資源が存在している。今以上に SNS での発信を強化し誘客につなげて欲しい。モニターツアーについては参加者が埴町への再訪につながっているのか、無料観光で終わってしまう結果になっていないか検証すべきである。実施した事業をまち振興課と検証を行ないながら取捨選択を行い観光客増加、町の活性化に尽力して欲しい。		